

関西学院子どもセンター公開シンポジウム



地域のつながりと 子育て支援

人間関係の心理学に学ぶ 人と人が繋がる仕組み

2014年12月21日（日）14時～17時

地域子育て支援は2012年に「子ども・子育て支援法」に位置づけられ、転換期を迎えています。これからは、地域子育て支援拠点事業には「地域支援」の役割が、また利用者支援事業には「利用者支援」と「地域支援」双方の役割が求められます。それは、地域子育て支援の担い手が地域にある子育て家庭を「気にかける」ことから始まり、子育て家庭を「気にかけてくれる人」を地域の中に増やす取り組みともいえます。

本シンポジウムでは、地域子育て支援において「地域」への働きかけがなぜ必要なのか、新制度において展開される「地域支援」に求められる具体的役割は何か、という基本的なテーマについて、『人間関係の心理学』の視点から「親しい人間関係」とは異なる「見知らぬ他者とのつながり」が必要であるという高橋恵子氏の提案を手がかりに、実践者、専門家とともに考える機会です。皆さまのご参加をお待ちしております。

主催： 関西学院子どもセンター
共催： 西宮市(西宮市地域子育て支援拠点事業連絡協議会)
後援： 子育てひろば全国連絡協議会

● 基調講演：

高橋恵子氏

(聖心女子大学名誉教授)

● シンポジスト：

原美紀氏

(港北区地域子育て支援拠点どろっぴ施設長)

倉石哲也氏

(武庫川女子大学教授)

● コーディネーター：

芝野松次郎

(関西学院子どもセンター長)

● 会場： 関西学院

西宮聖和キャンパス山川記念館

メアリー・イザベラ・ランバス・チャペル

● 定員： 150名

● 対象： 地域子育て支援事業・保育所・幼稚園・児童福祉行政関係者、研究者、学生、テーマに関心のある方

● 参加費： 無料

● お申込：

お名前(代表者)、人数、所属、連絡先をEメールまたはファックスにて下記宛先までお知らせください。

宛先： 関西学院子どもセンター内
公開シンポジウム事務局

Eメール saposapo@kwansei.ac.jp

FAX 0798-52-4372

